

令和6年分 労働災害発生状況（確定値）

（労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。）

※新型コロナを除く

2025年3月31日現在

業種別の災害件数

号別	業種	3月	年累計		前年比
			6年	5年	
1	食料品	1	① 151	131	+20
	（内水産食料品）	1	66	70	-4
	繊維		1	2	-1
	衣服				
	木材・木製品		9	8	+1
	家具装備品		12	9	+3
	パルプ・紙		8	9	-1
	印刷・製本	1	3	2	+1
	化学	1	② 15	① 29	-14
	窯業・土石		4	6	-2
	鉄鋼	1	5	7	-2
	非鉄金属		1		+1
	金属		28	35	-7
	一般機械		18	17	+1
	電気機械		7	9	-2
	輸送用機械		20	17	+3
	電気ガス水道		1		+1
	その他の製造業	1	① 15	① 22	-7
	小計	5	④ 298	② 303	-5
2	鉱業		4	2	+2

号別	業種	3月	年累計		前年比
			6年	5年	
3	土木工事		11	15	-4
	建築工事	2	20	19	+1
	木造建築工事	1	5	7	-2
	その他建設工事	2	14	15	-1
	小計	5	50	56	-6
4	鉄道路		3		+3
	道路旅客		3		+3
	道路貨物	7	① 79	87	-8
	小計	7	① 85	87	-2
5	陸上貨物取扱い		6	3	+3
	港湾運送		3		+3
	小計		9	3	+6
6	農業		11	9	+2
	林業		6	6	
小計		17	15	+2	
7	水産・畜産	1	6	4	+2
8	卸売業	1	15	14	+1
	小売業	2	71	54	+17
	社会福祉施設	3	43	30	+13
	飲食店		19	20	-1
	ビルメンテナンス		2	2	
17	旅館等宿泊事業		5	3	+2
	ゴルフ場		4	1	+3
	清掃・と畜事業		12	12	
※	その他の事業等	1	64	64	
	派遣業（件数外）	1	42	35	+7
小計	7	235	200	+35	
総合計	25	⑤ 704	② 670	+34	

※参考：（外数）当年の新型コロナ22件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは
 8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業（14.3.1 ゴルフ場を除く） 16 官公署 17.2 その他の事業をいいます。

<災害の内訳>

転倒災害		3月	年累計		前年比
（業種）	（年代）		6年	5年	
製造業	～40代		22	24	-2
	50代	1	21	21	
	60代～		21	17	+4
商業	～40代	1	3	7	-4
	50代		15	8	+7
	60代～		14	17	-3
社会福祉施設	～40代		2	3	-1
	50代		2	2	
	60代～		9	6	+3
上記以外	～40代	1	16	20	-4
	50代		22	21	+1
	60代～	1	21	16	+5
合計	～40代	2	43	54	-11
	50代	1	60	52	+8
	60代～	1	65	56	+9
	全体	4	168	162	+6
平均休業日数 （単位：日）	～40代	90.0	36.8	37.3	-0.5
	50代	60.0	37.4	34.7	+2.7
	60代～	90.0	44.1	44.0	+0.1
	全体	82.5	39.8	38.8	+1.1

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
 - ・転倒災害の増加傾向の歯止め
 - ・外国人労働者の労働災害の減少
- などの目標を定めています。

詳しくはこちら

静岡労働局
14次防概要



外国人労働者	3月	年累計		前年比
		6年	5年	
製造業		64	64	
建設業	1	4	5	-1
上記以外	2	9	6	+3
合計	3	77	75	+2